

枚方市立図書館

# おすすめの子どもの本



2012年1月から12月に出版された中から、特におすすめする本のリストです。  
子どもの本に関わる大人の方へお伝えするために作成しました。

本の情報は、書名、著者名、出版名、シリーズ名、図書館での分類記号、対象の順になっています。

平成25年4月発行 枚方市立図書館児童サービス委員会 作成  
お問合わせ 枚方市立中央図書館 こどものフロア 電話 050-7105-8121

# えほん

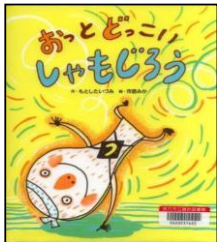
## おうさまのおひっこし



牡丹 靖佳／作  
福音館書店 《日本傑作絵本シリーズ》  
エホン 【幼児～小学校中学年】

はずかしがりやで気のいい王様は命令してもいつも言葉足らずで、あわてんぼうのお供たちは勘違いばかりしています。とんでもないことになりますがなぜかみんなが楽しそうなので、王様も満足するのです。

## おっとどっこいしゃもじろう



もとした いづみ／作 市居 みか／絵  
ひかりのくに  
エホン 【幼児～小学校低学年】

台所道具をいつも大事に使ってくれるお姉さんが風邪をひいてしまいました。しゃもじのしゃもじろうや土鍋のどなべっち達はおかゆを炊いてあげようと決めました。まな板じいさんやおたまちゃんに菜箸さん、台所道具総出で、お米を研ぎだしました。

## おべんとう



小西 英子／さく  
福音館書店 《幼児絵本シリーズ》  
エホン 【幼児～小学校低学年】

最初は空の弁当箱、次にほかほかのご飯、そしてページをめくるたびに弁当箱におかずがひとつずつ詰められていきます。お弁当を詰めていく楽しさと食べる喜びが味わえる絵本です。

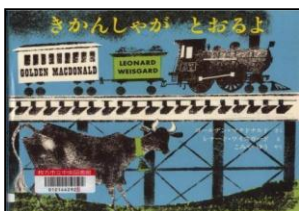
## かあさんふくろう



イーディス・サッチャー・ハード／作 クレメント・ハード／絵 おびか ゆうこ／訳  
偕成社  
エホン 【幼児～小学校低学年】

古いリンゴの木に住みついた母さんふくろうが、卵を生んでから子どもたちを巣立たせるまでの様子を丁寧に描いています。ふくろうの生態も忠実に文章も詩的です。紺とこげ茶の2色の美しい木版画の絵本です。

## きかんしゃがとおるよ



ゴールデン・マクドナルド／作 レナード・ワイズガード／絵 こみや ゆう／訳  
長崎出版  
エホン 【幼児～小学校低学年】

機関車はシュポシュポ煙をはきながらどこにいくのでしょうか。猫や犬、ウサギやネズミ、牛や豚たちも機関車が通るのを見守っています。青、緑、黒の濃淡に少量の金色を用いた版画風の絵が秀逸です。



## きょうのごはん

加藤 休ミ／作

借成社

エホン 【幼児～小学校低学年】

夕方になると、どの家からもいいにおいがしてきます。「きょうのごはんなに？」と、猫がにおいにつられて、夕ご飯パトロールに出かけます。それぞれの家のご飯は、思わず手が出そうなくらいおいしそうです。



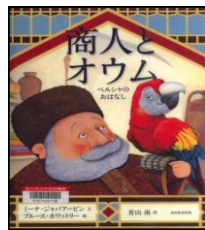
## ジブリルのくるま

市川 里美／作

BL出版

エホン 【幼児～小学校中学年】

さばくの村に住む少年ジブリルは、空き缶やペットボトルで車を作るのが好きでした。でも、お父さんに、捨てろと言われてしまいます。ジブリルは市場で売れることを思いつきました。車は全部売れて、ジブリルはそのお金で家族におみやげを買って帰るのです。

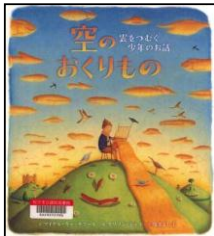


## 商人とオウムーペルシャのおはなし

ミーナ・ジャバアービン／文 ブルース・ホワットリー／絵 青山 南／訳  
光村教育図書

エホン 【小学校低学年～中学年】

商人の店はオウムのおかげで客がたくさん入りお金持ちになりました。でもオウムは故郷のインドに帰りたいのです。インドに買い付けに行く商人にオウムはあることを頼みました。ペルシャ13世紀の詩を元にしたおはなしです。



## 空のおくりものー雲をつむぐ少年のお話

マイケル・キャッチプール／文 アリソン・ジェイ／絵 亀井 よし子／訳  
ブロンズ新社

エホン 【小学校中学年～中学生以上】

雲から糸をつむいで布をおる少年がいました。雲は空からのおくりものなので、いるだけもらってつむぎます。ところが王様は、マフラーやマントや妃のドレスも作れと言います。どんどん作っていると、空からは雲が消え、村には雨が降らなくなってしまいます。



## ニニのゆめのたび

アニタ・ローベル／さく まつかわまゆみ／やく

評論社 <<児童図書館・絵本の部屋>>

エホン 【幼児～小学校低学年】

ニニは灰色のシマシマ子猫です。おうちの人みんなどこかにでかけるみたいで、ニニはとても心配になりました。でも、黒カバンのなかで夢をみているうちに、ニニは新しいおうちに連れていってもらえたのです。



## ねないこせかいチャンピオン

ショーン・テイラー／作 ジミー・リャオ／絵 木坂 涼／訳  
鈴木出版  
エホン 【幼児～小学校低学年】

「もう寝る時間だよ」とパパに言われて、ステラも「もう寝ましょ」とめいぐるみ達に言いますが、みんなは自分が『ねないこせかいチャンピオン』だと言い張ります。ステラは、あの手この手で、みんなを寝かしつけようとがんばります。



## ふしぎなカメラ

辻村 ノリアキ／さく ゴトウ ノリュキ／え  
PHP研究所 《PHPにこにこえほん》  
エホン 【幼児～小学校低学年】

リュウタのカメラは、「トッテ・トッテ・トッテーナ！」と呪文を唱えるとカラコロロンと鐘が鳴り、10数えると写真が出てきます。でも、1日に4枚しか撮れません。撮った写真も、思ったものと少し違ったものが写る不思議なカメラです。



## ぼくのママはうんてんし

おおとも やすお／さく  
福音館書店  
エホン 【幼児～小学校低学年】

のぞむのママは電車の運転士で、パパは看護師です。のぞむは妹といっしょに毎日保育園に通っています。仕事をしているママもご飯をつくってくれるパパもかっこよくて、のぞむは大好きです。



## ローラのすてきな耳

エルフィ・ネイセ／作 エリーネ・ファンリンデハウゼ／絵 久保谷 洋／訳  
朝日学生新聞社  
エホン 【小学校低学年～高学年】

ローラは耳がよく聞こえないためにお友達とうまく付き合えません。車のクラクションにも気づきません。でもデジタル補聴器を付けてからは、お友達もできて、スイッチのオン・オフで自由に聞きたいときだけ聞くことができるようになったのです。

# 日本のものがたり

## 糸子の体重計

いとうみく／作 佐藤 真紀子／絵  
童心社  
F-イト 【小学校中学年～高学年】



食べることが大好きで天真爛漫な糸子は、太めの転校生をかばったために自分がダイエットをすることになります。五人の子どもたちがそれぞれの立場で登場するオムニバスストーリーです。



## 夜の小学校で

岡田 淳／作

偕成社

F-オカ 【小学校中学年～高学年】

小学校の夜の警備員になったぼくが出会った不思議なできごとを語ります。図書室には、本のタイトルごとの部屋があり、「夜の小学校で」というタイトルの部屋では、夜警の仕事のあいだに出会った大男やウサギたちが、登場します。



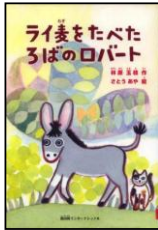
## かいじゅうのさがしもの

富安 陽子／作 あおき ひろえ／絵

ひさかたチャイルド

ヤサシイモノガタリートミ 【小学校低学年～中学年】

押入れの中に忘れられていたぬいぐるみの怪獣が、自分に足りない何かを探しに外の世界に出かけます。自分にもよくわかっていない何かとはいったい何なのか。新たな未来を見つける小さな冒険のお話です。



## ライ麦をたべたろばのロバート

林原 玉枝／作 さとう あや／絵

富山房インターナショナル

ヤサシイモノガタリーハヤ 【幼児～小学校低学年】

農場に住むロバートはこうたろうさんに叱られてばかりいます。こうたろうさんに嫌われたと思ったロバートは家を出ることにしました。ところがみんなと話すうち、自分は何の役にも立たない悪い子だと思込んでしまいます。

## 外国のものがたり



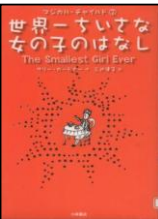
### おめでたこぶた その1; 四ひきのこぶたとアナグマのお話

アリソン・アトリー／作 やまわき ゆりこ／画 すがはら ひろくに／訳

福音館書店 《世界傑作童話シリーズ》

N-アート 【小学校中学年】

子ブタのトム、ビル、アン、サムは、かしこいアナグマのブロックさんと茅草の家に住んでいます。彼らのまわりで起こった不思議なことや楽しいエピソードの短編集です。昔話やわらべ歌をモチーフにした自然豊かなお話です。



### 世界一カもちの女の子のはなし-マジカル・チャイルド①

サリー・ガードナー／作 三辺 律子／訳

小峰書店

N-カト 【小学校中学年～高学年】

不思議な力を持つ女の子が活躍するシリーズ。世界一カもちになったジョシーはロンドンに住む8歳の女の子。鉄柵を曲げ人助けしますが、その後見世物扱いされ脱出作戦を試みます。同じシリーズで「世界一ちいさな女の子のはなし」もあります。



## だれもお知らない犬たちのおはなし

エミリー・ロッダ／著 山西 ゲンイチ／絵 さくま ゆみこ／訳  
あすなる書房  
N-ロツ 【小学校高学年～中学生以上】

ドラム通りに暮らす6匹の犬は、飼い主たちが出かけると、集まっておしゃべりをします。ときどき、宇宙人が来たり、押し売り屋が来たり、いろいろな事件が起こりますが、犬たちは仲良く助け合って、事件を解決します。



## ねずみのオスカーとはるのおくりもの

リアン・ホーバン／作 みはら いずみ／訳  
のら書店  
ヤサシイモノガタリーホハ 【幼児～小学校中学年】

寒い冬の日、ねずみのオスカーとお父さんは、春に生まれてくる赤ちゃんとお母さんのため、食べ物探しに出かけました。でも、近所にネコがいるので思うように動けません。途方に暮れるオスカーをウサギのイースターバニーが助けてくれるのでした。



## ピーターサンドさんのねこ

ルイス・スロボドキン／作 清水 真砂子／訳  
あすなる書房  
N-スロ 【小学校中学年～高学年】

別荘地のホテル島でピーターサンドさんは大勢のネコと暮らしていました。毎夏、別荘にやってくる人達はピーターサンドさんの猫を借ります。ある日、ピーターサンドさんが入院することになりました。ところが、誰もネコたちの世話をしなかったのです。



## ペッパー・ルーと死の天使

ジェラルディン・マコックラン／作 佐竹 美保／絵 金原 瑞人／訳  
借成社  
N-マコ 【小学校高学年～中学生以上】

14歳までに死ぬと预言されて育ったペッパー少年は誕生日を目前にして家出しました。めくるめく冒険を経て、今まで信じていたこと信じ込まされていたことを次々覆し、解放され、ペッパーは自分の人生を切り開いていきます。

# 知識の本

## あこがれお仕事いっぱい！せいふく図鑑



勝倉 峻太／写真 鶴田 一浩／絵  
学研教育出版  
360 【小学校低学年～高学年】

警察官、ハンバーガー屋さん、プロ野球選手、宇宙飛行士など19種類のあこがれの職業の制服を紹介しています。制服はカッコイイだけでなく、仕事に必要な機能を備えていることをわかりやすく説明しています。

## 72時間生きぬくための101の方法—子どものための防災BOOK



夏 緑／著 たかおか ゆみこ／絵  
童心社  
369 【小学校高学年～中学生以上】

災害にあっても72時間をひとりで生き抜くことができれば救助隊に助けをもらうことができます。地震や、落雷、火事など、災害発生直後にできることを、科学的にイラストを交え紹介しています。

## 桜守のはなし



佐野 藤右衛門／作  
講談社  
470 【小学校高学年】

植木職人として京都・仁和寺御室御所に仕える16代目佐野藤右衛門さんは全国で桜の命を守る仕事「桜守」をしています。桜は人が守らないと生きていけません。桜の声を聴きながら守りをする佐野さんの語りは自然への畏敬の念を感じさせます。

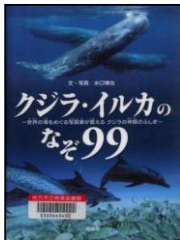
## セミたちの夏



筒井 学／写真と文  
小学館 《小学館の図鑑NEOの科学絵本》  
486 【小学校低学年～高学年】

アブラゼミの幼虫はおよそ5年間も地中で過ごし、ようやく地上に出て成虫となっても2週間ほどで死んでしまいます。実物大以上に接写された鮮やかな写真は、力強い命の輝きを感じさせます。

## クジラ・イルカのなぞ99—世界の海をめぐる写真家が 答えるクジラの仲間のふしぎ



水口 博也／文・写真  
偕成社  
489 【小学校中学年～高学年】

クジラ類のことなら世界的に評価のある動物写真家が、自慢の写真と情報をQ&A形式で語ります。最初から順番に読んでもよいし、事典のようにも使える本です。

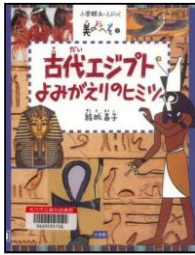
## 見てびっくり野菜の植物学—ゲッチョ先生の野菜コレクション



盛口 満／文・絵  
少年写真新聞社  
620 【小学校高学年～中学生以上】

野菜はもとはみんな野生の植物でした。人間は、それを栽培し、長い間に改良を重ねてきました。植物としてみると、いろいろな葉や根の形、種子、品種があってバラエティに富んでいます。世界各地の野菜も紹介されていて、絵を見るだけでも楽しめます。

## 古代エジプトよみがえりのヒミツ



結城 昌子／著

小学館 《小学館あーとぶっく 美のおへそ②》  
720 【小学校中学年～高中生以上】

ピラミッドやミイラは、実は死者のよみがえりのための重要なアイテムでした。古代エジプト人が、死後の世界をどのように考えていたのかをピラミッドの壁画や古代エジプトの絵文字から読みときます。

## まほうのコップ



藤田 千枝／原案 川島 敏生／写真 長谷川 摂子／文  
福音館書店 《幼児絵本ふしぎなたねシリーズ》  
チシキエホンー420 【幼児】

たねも仕掛けもありません。ガラスのコップに水を入れて見ると不思議な世界が広がります。きのこが、かえるになり、急須の注ぎ口がサイの角に大変身します。子どもたちの想像力をかきたてる絵本です。

## 中をそうぞうしてみよ

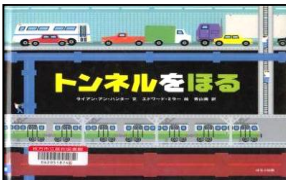


佐藤 雅彦＋ユーフラテス／作

福音館書店 《かがくのとも絵本》  
チシキエホンー400 【幼児～小学校高学年】

人間の目は、物体の外側しか見るできません。でも科学の知識があれば容易に内側を想像できるのです。物体の内側を科学的に想像してみませんか？ 答えはX線写真を見ると分かるようになっています。

## トンネルをほる



ライアン・アン・ハンター／文 エドワード・ミラー／絵 青山 南／訳  
ほるぷ出版  
チシキエホンー514 【幼児～小学校中学年】

アリやモグラの巣穴や地下鉄など、身近にあるけれど意外と知らないトンネル。その歴史や、役割・掘り方まであざやかな色彩のイラストでわかりやすく伝えています。未来は水の中に浮かべられる海中トンネルや、地下都市ができるかもしれません。

## こうじげんばのいちねん



オリビア・ブルックス／文 インクリンク／絵 灰島 かり／訳  
学研教育出版 《いちにちといちねん絵本シリーズ②》  
チシキエホンー510 【小学校低学年～高学年】

新しい校舎をつくる工事がどのように進んでいくかを紹介しています。工事現場ではたくさんの人が働いています。でもよく見るとペンキをこぼしたり喧嘩をしたり、トイレに走っていく人もいます。いろいろな工事車両が活躍し、探し絵も楽しめる絵本です。